

Title	故小島三郎先生略歴及び著作目録
Sub Title	
Author	菊澤, 研宗(Kikuzawa, Kenshu)
Publisher	
Publication year	1986
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.28, No.特別号 (1986. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19860410-04053912">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19860410-04053912</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 故小島三郎先生略歴及び著作目録

## 1. 略 歴

- 昭和5年5月4日 東京都文京区白山5-10に生れる。
- 18年4月 旧制東京都立第5中学校入学
- 24年3月 新制東京都立第5高等学校(現小石川高校)卒業
- 4月 慶応義塾大学経済学部入学
- 28年3月 同 大学 同 学部卒業
- 4月 同 大学経済学研究科修士課程入学
- 30年3月 同 大学 同 研究科 同 課程卒業
- 4月 同 大学経済学研究科博士課程入学
- 31年4月 同 大学経済学部副手
- 33年3月 同 大学経済学研究科博士課程修了
- 4月 同 大学商学部助手
- 36年1月 同 大学産業研究所研究員
- 37年4月 同 大学商学部助教授
- 40年2月～41年2月 福沢基金による西ドイツ、ニュールンベルク留学  
エアランゲン・フリードリッヒ・アレキサンダー大学客員教授
- 43年9月 経済学博士の学位を受ける。
- 10月～44年3月 高崎経済大学非常勤講師
- 44年4月 慶応義塾大学商学部教授就任  
同 大学学生部副部長
- 45年10月 同 大学国際センター講師
- 46年4月 同 大学大学院商学研究科委員
- 51年6月 日本学術会議経済科学研究連絡委員会委員  
6月 日本経営学会代表として、国際経営学会出席のためオーストリア、リンツへ渡欧
- 52年4月～53年3月 明治学院大学非常勤講師
- 54年10月 慶応義塾大学商学部長就任および同大学大学院商学研究科委員長就任
- 55年8月 台湾教育部の招聘により台湾諸大学視察  
11月 文部省教科書図書検定調査審議会委員
- 56年10月 慶応義塾大学商学部長再任および同大学大学院商学研究科委員長再任  
10月～57年3月 鹿児島大学法文学部非常勤講師
- 57年11月 文部省初等中等教育長
- 58年10月 慶応義塾大学商学部長再任および同大学大学院商学研究科委員長再任

59年3月 同 大学同学部長辞任

7月8日 召天 享年54歳

(付記)

(i) 日本経営学会会員 日本会計学会会員

(ii) 担当科目 (学部) 経営学説史, 経営学総論

(大学院) 経営学特論, 経営学演習, 経営学特殊研究, 経営学特殊演習

## 2. 主要著書・共著・論文・書評・翻訳

昭和31年 (1956)

1. 「経営の経済学について」『経営会計研究—三辺金蔵先生記念論文集—』慶応義塾経済学会編 税務経理協会所収

昭和32年 (1957)

2. 「F. シェーンブルークをめぐる若干の基本的問題」『三田学会雑誌』第50巻第4号
3. 「転期に立つ経営経済学」『三田学会雑誌』第50巻第9号

昭和33年 (1958)

4. 『経営学, 一公認会計士講座—』(共著) 中央経済社
5. 「最近のドイツ経営経済学方法論における一観点」『三田商学研究』第1巻第1号
6. 「技術学派の再吟味」『技術革新と経営学—日本経営学会発表論文集—』同文館所収
7. F. ラックマン著『企業評価の理論と手続』についての書評, 『三田商学研究』第1巻第3号

昭和34年 (1959)

8. 「経営学・会計学前史」『日本における経済学の百年』下巻(共編) 経済評論社所収
9. 「経営経済学における経済学思考の変遷について—初期私経済学派の経済学的思考とその変遷—」『三田商学研究』第2巻第1号
10. 「初期私経済学における経済学思考について」『日本の経営—日本経営学会発表論文集—』森山書店所収
11. 「ドイツ経営経済学の確立に関する若干の考察—技術学派の確立についての若干の議論—」『慶応大学商学部商学年報』第1巻所収
12. 「E. ゲーテンベルクの方法論(資料)」『三田商学研究』第2巻第4号

昭和35年 (1960)

13. 『経営学—経済学演習講座—』(共著) 学文社
14. 「設備投資をめぐる若干の問題—最近のわが国鉄鋼業の分析を中心にして—」『三田商学研究』第3巻第1号, および『慶応大学産業研究所シリーズNo. 4』に転載
15. 野口祐著『経営管理論史』についての書評, 『三田商学研究』第3巻第1号
16. 『経営問題—講座中小企業—第3巻』についての書評, 『三田商学研究』第3巻第5号

昭和36年 (1961)

17. 『経営通論』(共著) 学文社
18. 「E. シュマーレンバッハの体系めぐって」『三田商学研究』第4巻第2号
19. 「F. シュミット経営経済学理論の体系とその若干の問題点」『三田商学研究』第4巻第5号
20. 庭田範秋著『保険経済学序説』についての書評, 『三田商学研究』第3巻第6号

## 昭和37年(1962)

21. 「最近のドイツに於ける生産と原価理論について—E. グーテンベルク, W. キルガーの生産と原価理論—」『三田商学研究』第5巻第3号

## 昭和38年(1963)

22. 「化学繊維工業の設備投資と資金源泉分析—自己資本金融率と長期安定率による考察—」『三田商学研究』第6巻第3号
23. 「最近における経済性概念の反省」『三田商学研究』第6巻第4号
24. 「我国に於ける企業間信用の現状と大・中小企業間信用問題に関する研究」『三田商学研究』第6巻第5号
25. 神田, 芝, 中山, 角瀬, 宮川, 佐藤共著『競争の経営学』についての書評, 「三田商学研究」第6巻第2号

## 昭和39年(1964)

26. 「F. ライトナーの私経済学をめぐる基本問題」『三田商学研究』第7巻第4号

## 昭和40年(1965)

27. 『ドイツ経験主義経営経済学の研究』(著作) 有斐閣
28. 『経営管理総論』(共著) 中央経済社

## 昭和41年(1966)

29. 「リーガーの後継者達—ニュールンベルク学派の研究—」『三田商学研究』第9巻第3号

## 昭和42年(1967)

30. 「西ドイツ企業経営における年功的思考と勤続年数的思考」『三田商学研究』第10巻第5号
31. L. シェスター稿「信用制度と社会市場経済」の翻訳, 『三田商学研究』第10巻第3号

## 昭和43年(1968)

32. 『戦後西ドイツ経営経済学の展開』(著作) 慶応通信
33. 「グーテンベルク学派の方法論的展開—グーテンベルクからシュライバーまで—」『三田商学研究』第11巻第1号
34. 「社会経営論論争と第三次経営経済学方法論争」『三田商学研究』第11巻第3号

## 昭和44年(1969)

35. 「科学としての経営経済学」『経営学の課題と基本問題—日本経営学会発表論文集—』同文館所収
36. Über die Entstehung und Entwicklung der japanischen Betriebswirtschaftslehre, *Zeitschrift für betriebswirtschaftliche Forschung*, Heft. 5.
37. 「故小高泰雄博士の学説」『三田商学研究』第12巻第6号
38. E. シェーファー著『企業と企業経済学』(共同監訳) 慶応通信

## 昭和45年(1970)

39. 「グーテンベルク学派における経営経済学研究の変遷(Ⅰ)」『三田商学研究』第13巻第5号

## 昭和46年 (1971)

40. 「ゲーテンベルク学派における経営経済学研究の変遷 (II)」『三田商学研究』第13巻第6号

## 昭和47年 (1972)

41. 「最近におけるドイツ経営経済学研究の諸動向—アメリカ経営学の動向に対するドイツ経営学会の反応について—」『三田商学研究』第15巻第2号

## 昭和48年 (1973)

42. 『現代経営学総論』(著作) 税務経理協会

## 昭和49年 (1974)

43. 「企業成長と企業組織—商社上位6社の実証的研究報告—」『三田商学研究』第17巻第1号  
44. 研究ノート「経営経済学の発展と現状, E. シェーファー著『企業 (Die Unternehmung)』最新第8版第5部より」『三田商学研究』第17巻第4号

## 昭和52年 (1977)

45. 「1976年度国際経営学会参加報告」『経営学の回顧と展望—日本経営学会編—』千倉書房所収

## 昭和53年 (1978)

46. 『現代経営学総論—改訂版—』(著作) 税務経理協会  
47. 『現代経営学事典』(編著) 税務経理協会  
48. 今野登著『ドイツ企業管理論』についての書評, 『武蔵大学論集』第26巻第3・4号

## 昭和54年 (1979)

49. 「今次西ドイツ経営経済学方法論争の焦点」『三田商学研究』第22巻第3号  
50. H. カインホルスト著・鈴木英寿訳『経営経済学と価値判断』についての書評, 『早稲田商学』第280号

## 昭和55年 (1980)

51. 『現代ドイツ経営学説』(共同編著) 同文館  
52. 「最近の西ドイツ経営経済学界における方法論的省察」『現代経営学の基本問題—日本経営学会編—』千倉書房所収

## 昭和56年 (1981)

53. 「現代科学理論とリーガー学説」『ドイツ経営学研究—市原李一先生追悼記念事業会編—』森山書店所収  
54. 「ドイツ経営学の発展と現状」『経営学の学び方・考え方—会計人コース別刷』中央経済社所収

## 昭和57年 (1982)

55. 「構成 (主義) 的経営経済学とその批判」『三田商学研究』第25巻第1号  
56. ハンス・ラフェー/ボド・アベル編著『現代科学理論と経済学・経営学方法論』(監訳), 税務経理協会

## 昭和58年 (1983)

57. 「G. シャンツの科学理論と経営経済学方法論に関する学説史的考察」『三田商学研究』第26巻第2号  
58. 「最近における西ドイツ経営経済学研究の現状とその潮流」『日本大学経済学部産業経営研究所』第4号

昭和59年(1984)

59. 清水龍瑩著『経営者能力論』についての書評、『三田商学研究』第26巻第6号

昭和61年(1986)

60. 『現代科学理論と経営経済学』(著作) 税務経理協会

(その他いくつかの雑誌論文および巻頭, 随筆, 時評, 辞典への執筆分等々は省略)

菊沢 研宗 (博士課程)